

壁展示

【拡大プリント】角川文庫版2巻表紙(角川書店、1996年4月)／【原画】集英社文庫版2巻表紙(集英社、1979年5月)／【原画】「おまえにこぼれたの巻」扉絵(週刊少年ジャンプ1980年4月号)／【カラープリント】ジャンプワークス版「ひのまる劇場」表紙(集英社、2006年4月)／【拡大プリント】角川文庫版3巻表紙(角川書店、1996年4月)／【モノクロ原画】「パイレーツ結成!の巻」原画2枚(『週刊少年ジャンプ』、1977年10月10日)／【モノクロ原画】「チア・ガールズ決定!の巻」(『週刊少年ジャンプ』1978年6月12日)／【モノクロ原画】「ささやか満太郎の巻」(『週刊少年ジャンプ』1979年2月26日)／【モノクロ原画】「ハッピークリスマス巻」(『週刊少年ジャンプ』1980年1月21・28日)／【モノクロ原画】「天才と変態の紙ひとえの遭遇の巻 前篇」(『週刊少年ジャンプ』1980年8月4日)／【モノクロ原画】「ルールブックかく語りきの巻」2枚(『週刊少年ジャンプ』1980年5月5日)／【モノクロ原画】「パイレーツ フォーエバーの巻」2枚(『週刊少年ジャンプ』1980年11月17日)／【パネル】年表2枚

テーブル型ケース展示

【文庫】『すすめ!!パイレーツ』2巻(角川書店、1996年4月)／【文庫】『すすめ!!パイレーツ』3巻(角川書店、1996年4月)／【原画】角川文庫『すすめ!!パイレーツ』2巻表紙原画／【原画】角川文庫『すすめ!!パイレーツ』3巻表紙原画／【原画】カット8枚／【原画】ジャンプワークス版「ひのまる劇場」表紙(集英社、2006年4月)／【ノート】アイデアノート1冊/ノート2枚

台付ケース

ジャンプコミックス『すすめ!!パイレーツ』全11巻(集英社、1979年1月-1981年7月)／『すすめ!!パイレーツ 完全版』全4巻(2008年9月-2008年11月)／『すすめ!!パイレーツ』集英社文庫版全11巻(集英社、1979年5月-1981年7月)／角川文庫版『すすめ!!パイレーツ』1巻、4-6巻(角川書店、1996年4月、1996年8月)／ジャンプコミックス『ひのまる劇場』全2巻(集英社、1981年10月-1982年2月)／『ひのまる劇場』(イースト・プレス、1995年6月)／『江口寿史 JUMP WORKS』4(集英社インターナショナル、2006年2月)

映像展示

列島縦断!5分間スケッチ Vol.1 北九州編 (09月19日(土)、20日(日)開催、北九州漫画ミュージアム) 54分

展示期間

期間：2015年10月09日(金)～2016年02月07日(日)

第1期：10月09日(金) - 11月03日(火・祝) / 第2期：11月06日(金) - 11月30日(月)
第3期：12月04日(金) - 12月23日(水・祝) / 第4期：01月08日(金) - 02月07日(月)

休館日：毎週火・水・木曜(ただし祝日は開館)

年末年始(12月24日-01月07日)、創立記念日(1月17日)

※特別整理などで休館する場合があります。当館HP、もしくは開館日に電話にてご確認ください。

関連トークイベント

■集英社歴代担当編集者、江口寿史を語る

出演：渡辺彰則(元 集英社)、鈴木晴彦(集英社)、堀江信彦(元 集英社、現 コアミックス)

場所：明治大学 米沢嘉博記念図書館 2階閲覧室

日時：2015年10月11日(日) 16:00-17:30

料金：無料 ※会員登録料金(1日会員300円～)が別途必要です。

■江口寿史、音楽とマンガを語る

出演：江口寿史(マンガ家) 司会進行：宮本大人(明治大学准教授)

場所：明治大学 リバティータワー6階 1063教室

日時：2015年11月07日(土) 16:00-17:30

料金：無料

■河崎実監督が語る、江口寿史のすべて

出演：河崎実(映画監督)

場所：明治大学 米沢嘉博記念図書館 2階閲覧室

日時：2016年01月23日(土) 16:00-17:30

料金：無料 ※会員登録料金(1日会員300円～)が別途必要です。

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

米沢嘉博記念図書館

2015年度 第2回 企画コーナー展示品リスト

江口寿史展

KING OF POP side B

展示期間

2015年10月9日(金) - 2016年2月7日(日)

第1期：10月09日(金) - 11月03日(火・祝)

第2期：11月06日(金) - 11月30日(日)

第3期：12月04日(金) - 12月23日(水・祝)

第4期：01月08日(金) - 02月07日(日)

主催

明治大学 米沢嘉博記念図書館

特別協力

玄光社

フリースタイル

江口寿史は、1977年のデビュー以来、30年以上にわたって、いつもその時代ごとの〈ポップ〉を形にし続けてきました。幅広く愛されるポピュラリティを持ち、それでいて、時代の先端ではじける軽さを兼ね備えること。『少年ジャンプ』の人気作家であることと、サブカルチャーの最先端に位置することを両立させられる稀有な資質を持つ作家だといえるでしょう。米沢嘉博記念図書館では、川崎市市民ミュージアムなどを巡回する「江口寿史展 KING OF POP」のSide Bとして、マンガやイラストの原画に加え、初出誌や関連資料を多く用いて、それぞれの仕事が置かれた時代の文脈を見ていきます。江口寿史の〈ポップ〉はどのような時代の気分の中で形作られ、またどのような時代の気分を形作ってきたのか。会期を4期に分けて探っていきます。

<p>R008</p> <p>扉絵セレクション ひのまる劇場 怪盗マウスキッドの巻 後編</p> <p>「怪盗マウスキッドの巻 後編」扉原画 『週刊少年ジャンプ』1981年3月2日号</p>	<p>R007</p> <p>扉絵セレクション 名探偵はいつもスランブ</p> <p>「名探偵はいつもスランブ」扉原画 『週刊少年ジャンプ』（集英社、1978年4月17日号）</p>	<p>R006</p> <p>扉絵セレクション すすめ!! パイレーツ ルールブックかく語りきの巻</p> <p>「ルールブックかく語りきの巻」扉原画 『週刊少年ジャンプ』（集英社、1980年5月5日号）</p>	<p>R005</p> <p>扉絵セレクション すすめ!! パイレーツ すばらしき学生野球の巻</p> <p>「すばらしき学生野球の巻」扉原画 『週刊少年ジャンプ』（集英社、1979年9月17日号）</p>	<p>R004</p> <p>扉絵セレクション すすめ!! パイレーツ 犬井さんの大逆襲の巻</p> <p>「犬井さんの大逆襲の巻」扉原画 『週刊少年ジャンプ』（集英社、1979年8月27日号）</p>	<p>R003</p> <p>扉絵セレクション すすめ!! パイレーツ すすんでくれ パイレーツの巻 前編</p> <p>「すすんでくれ パイレーツの巻」扉原画 『週刊少年ジャンプ』（集英社、1978年7月17日号）</p>	<p>R002</p> <p>扉絵セレクション すすめ!! パイレーツ 謎の休日特別の巻</p> <p>「謎の休日特別の巻」扉原画 『週刊少年ジャンプ』（集英社、1977年12月12日号）</p>	<p>R001</p> <p>扉絵セレクション すすめ!! パイレーツ 助っ人ジェロニモの巻</p> <p>「助っ人ジェロニモの巻」扉原画 『週刊少年ジャンプ』（集英社、1977年8月22日号）</p>
<p>R016</p> <p>江口寿史デビュー! パイレーツ連載開始!</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1977年10月10日号）/パネル4枚</p>	<p>R015</p> <p>江口寿史デビュー! 赤塚賞準入選! 「8時半の決闘」</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1977年7月11日号）/パネル5枚</p>	<p>R014</p> <p>江口寿史デビュー! 初投稿で即入選! 「恐るべき子どもたち」</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1977年5月23日号）/パネル4枚</p>	<p>R013</p> <p>江口寿史デビュー! 1977年と80年の 『週刊少年ジャンプ』</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1977年3月21日号）/ 『週刊少年ジャンプ』（集英社、1980年11月17日号）/ パネル2枚</p>	<p>R012</p> <p>マンガ青年江口寿史 高校時代からデビュー前まで</p> <p>高校からデビュー前までの時期のノート(スケッチなど)2冊/ノート7枚</p>	<p>R011</p> <p>マンガ青年江口寿史 高校時代からデビュー前まで</p> <p>高校からデビュー前までの時期のノート(野球マンガ)2冊/パネル1枚/ノート5枚</p>	<p>R010</p> <p>マンガ青年江口寿史 高校時代からデビュー前まで</p> <p>『週刊少年マガジン』（集英社、1969年9月21日号）/高校からデビュー前までの時期のノート(ボクシングマンガ)4冊/ノート3枚</p>	<p>R009</p> <p>マンガ少年江口寿史 小・中学生時代</p> <p>『週刊少年マガジン』（講談社、1967年9月10日号）/ 『週刊少年マガジン』（講談社、1970年5月31日号）/ 『少年』（光文社、1964年4月）/ 『少年』（光文社、1964年6月）/ 「小・中学生時代のノート」2冊/ パネル1枚</p>
<p>R024</p> <p>パイレーツ快進撃! かっこいい男の子 かっこいい女の子</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1979年7月2日号）/ 『野球狂の詩』11巻(水島新司/著、講談社、1977年4月)/パネル8枚</p>	<p>R023</p> <p>パイレーツ快進撃! 少女マンガ的表現の取り込み</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1979年2月26日号）/ 『りぼん』（集英社、1978年2月1日）/ 『りぼん』（集英社、1978年10月1日）/ 『週刊マーガレット』（集英社、1977年10月9日）/パネル4枚</p>	<p>R022</p> <p>パイレーツ快進撃! DJのように</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1978年12月18日）/ /パネル9枚</p>	<p>R021</p> <p>パイレーツ快進撃! パロディ!アクション!</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1978年8月28日）/ パネル8枚</p>	<p>R020</p> <p>パイレーツ快進撃! 千葉、流山をネタにする</p> <p>パネル10枚</p>	<p>R019</p> <p>パイレーツ快進撃! 野球マンガをネタにする</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1977年12月19日）/ パネル8枚</p>	<p>R018</p> <p>パイレーツ快進撃! 野球をネタにする</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1978年11月6日）/ パネル11枚</p>	<p>R017</p> <p>パイレーツ快進撃! キャラクターたち</p> <p>キャラクターパネル9枚</p>
<p>R032</p> <p>予兆としての 「ひのまる劇場」</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1981年1月26日号）/パネル6枚</p>	<p>R031</p> <p>パイレーツとその時代 同時代のテレビ・映画・芸能 ②</p> <p>『週刊少年マガジン』（講談社、1980年8月24日）/ パネル9枚</p>	<p>R030</p> <p>パイレーツとその時代 同時代のテレビ・映画・芸能 ①</p> <p>『週刊少年マガジン』（講談社、1979年6月10日）/ パネル8枚</p>	<p>R029</p> <p>パイレーツとその時代 同時代のライバルたち</p> <p>『でんきボーイ』1巻(田村信/著、小学館、1978年6月)/ 『でんきボーイ』2巻(田村信/著、小学館、1979年2月)/ 『アゲイン』1巻(榎園かずお/著、小学館、1974年12月)/ 『マカロニほうれん荘』1巻(朝川つばめ/著、秋田書店、1977年11月)/ 『マカロニほうれん荘』5巻(朝川つばめ/著、秋田書店、1979年3月)/ 『週刊少年サンデー』(小学館、1976年6月27日)/ 『週刊少年チャンピオン』(秋田書店、1978年5月15日)</p>	<p>R028</p> <p>パイレーツとその時代 赤塚不二夫、山上たつひこ、そして江口寿史</p> <p>『週刊少年チャンピオン』(秋田書店、1977年3月7日)/ 『週刊少年マガジン』(講談社、1970年9月27日)/ 『週刊少年マガジン』(講談社、1972年12月3日)/ 『文藝別冊[総特集]江口寿史』(河出書房新社、2003年1月)/ 『赤塚不二夫の爆笑狂時代、アカツカNo.1』(赤塚不二夫(山田一郎)/著、[協力・監修]フジオ・プロ、イーストプレス、2001年9月)/ 『なんとかなったワケ!』(江口寿史/著、角川書店、1990年4月)</p>	<p>R027</p> <p>パイレーツ快進撃! さまざまな読者参加</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1979年7月2日）/ パネル5枚</p>	<p>R026</p> <p>パイレーツ快進撃! 楽屋落ちからメタ表現へ</p> <p>パネル10枚</p>	<p>R025</p> <p>パイレーツ快進撃! 増え続ける引き出し</p> <p>『週刊少年ジャンプ』（集英社、1980年3月10日）/ /パネル9枚</p>

壁展示

【原画】ジャンプコミックス版『エイジ』表紙(集英社、1985年7月)／【原画】『週刊少年ジャンプ』表紙イラスト(集英社、1983年5月30日)／【原画】『週刊少年ジャンプ』表紙イラスト(集英社、1982年9月6日)／【原画】「ストップ!! ひばりくん!!」はいりません!!の巻(集英社、1982年2月22日)／【原画】「ストップ!! ひばりくん!!」はいります!!の巻(集英社、1985年7月)／【原画】『週刊少年ジャンプ』表紙イラスト(集英社、1982年11月1日)／【原画】『フレッシュジャンプ』ポスター(集英社)／【原画】「すすめ!! パイレーツ」天国と地獄の巻 PART1(集英社、1977年12月19日)／【原画】「すすめ!! パイレーツ」かれとかの女の巻 後編(集英社、1979年1月8日)／【原画】「すすめ!! パイレーツ」女ひとり千葉球場の巻(集英社、1979年7月2日)／【原画】「すすめ!! パイレーツ」みあげたもんだよ男の世界の巻(集英社、1979年9月3日)／【原画】「ひのまる劇場」コーヒーの時間の巻(集英社、1981年2月16日)／【原画】「ストップ!! ひばりくん!!」ば・れ・た!?!の巻(集英社、1982年11月23日)／【原画】「ストップ!! ひばりくん!!」正体見たり!!ひばりくん!!の巻(集英社、1982年11月30日)／【原画】「ストップ!! ひばりくん!!」耕作くん決心すの巻(集英社、1982年12月7日)／【原画】「すすめ!! パイレーツ」燃えよ! ストーブリークの巻(集英社、1980年1月7日)／【原画】「パパリンコ物語」Beat.3 タイフーンの夜!! (集英社、1985年9月30日)／【パネル】年表4枚

テーブル型ケース展示

【原画】「ストップ!! ひばりくん!!」27年越しの最終回 4枚／パネル4枚

台付ケース

【原画】「POCKY」1枚／パネル11枚

映像展示

列島縦断!5分間スケッチ Vol.1 北九州編(09月19日(土)、20日(日)開催、北九州漫画ミュージアム)

展示期間

期間：2015年10月09日(金)～2016年02月07日(日)

第1期：10月09日(金) - 11月03日(火・祝) / 第2期：11月06日(金) - 11月30日(月)

第3期：12月04日(金) - 12月23日(水・祝) / 第4期：01月08日(金) - 02月07日(月)

休館日：毎週火・水・木曜(ただし祝日は開館)

年末年始(12月24日-01月07日)、1月17日(創立記念日)

※特別整理などで休館する場合があります。当館HP、もしくは開館日に電話にてご確認ください。

関連トークイベント

■江口寿史、音楽とマンガを語る

出演：江口寿史(マンガ家) 司会進行：宮本大人(明治大学准教授)

場所：明治大学 リバティータワー6階 1063教室

日時：2015年11月07日(土) 16:00-17:30

料金：無料

■河崎実監督が語る、江口寿史のすべて

出演：河崎実(映画監督)

場所：明治大学 米沢嘉博記念図書館 2階閲覧室

日時：2016年01月23日(土) 16:00-17:30

料金：無料 ※会員登録料金(1日会員300円～)が別途必要です。

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

米沢嘉博記念図書館

2015年度 第2回 企画コーナー展示品リスト

江口寿史展 KING OF POP side B

展示期間

2015年10月9日(金) - 2016年2月7日(日)

第1期：10月09日(金) - 11月03日(火・祝)

第2期：11月06日(金) - 11月30日(日)

第3期：12月04日(金) - 12月23日(水・祝)

第4期：01月08日(金) - 02月07日(日)

主催

明治大学 米沢嘉博記念図書館

特別協力

玄光社

フリースタイル

江口寿史は、1977年のデビュー以来、30年以上にわたって、いつもその時代ごとの〈ポップ〉を形にし続けてきました。幅広く愛されるポピュラリティを持ち、それでいて、時代の先端ではじける軽さを兼ね備えること。『少年ジャンプ』の人気作家であることと、サブカルチャーの最先端に位置することを両立させられる稀有な資質を持つ作家だといえるでしょう。米沢嘉博記念図書館では、川崎市市民ミュージアムなどを巡回する「江口寿史展 KING OF POP」のSide Bとして、マンガやイラストの原画に加え、初出誌や関連資料を多く用いて、それぞれの仕事が置かれた時代の文脈を見ていきます。江口寿史の〈ポップ〉はどのような時代の気分の中で形作られ、またどのような時代の気分を形作ってきたのか。会期を4期に分けて探っていきます。

<p>R008</p> <p>扉絵セレクション</p> <p>【原画】「パパリンコ物語」Beat. 7 父恋しぐれ (1985年12月) /【雑誌】『ビッグコミックスピリッツ』1985年12月15日号(集英社)</p>	<p>R007</p> <p>扉絵セレクション</p> <p>【原画】「エイジ」chapter. 2 怒りのエイジ (1984年10月) /【雑誌】『フレッシュジャンプ』1984年10月号(集英社)</p>	<p>R006</p> <p>扉絵セレクション</p> <p>【原画】『フレッシュジャンプ』表紙イラスト(1984年5月) /【雑誌】『フレッシュジャンプ』1984年5月号(集英社)</p>	<p>R005</p> <p>扉絵セレクション</p> <p>【原画】「ストップ!! ひばりくん!」あしたのひばりくんの巻(1983年10月) /【雑誌】『週刊少年ジャンプ』1983年10月17日号(集英社)</p>	<p>R004</p> <p>扉絵セレクション</p> <p>【原画】「ストップ!! ひばりくん!」あしたの花嫁!?の巻(1983年6月) /【雑誌】『週刊少年ジャンプ』1983年6月6日号(集英社)</p>	<p>R003</p> <p>扉絵セレクション</p> <p>【原画】「ストップ!! ひばりくん!」耕作くんぐわむばって!!の巻(1982年10月) /【雑誌】『週刊少年ジャンプ』1982年10月4日号(集英社)</p>	<p>R002</p> <p>扉絵セレクション</p> <p>【原画】「ストップ!! ひばりくん!」男らしくしなさい!の巻(1981年11月) /【雑誌】『週刊少年ジャンプ』1981年11月9日号(集英社)</p>	<p>R001</p> <p>扉絵セレクション</p> <p>【原画】「ストップ!! ひばりくん!」衝撃の出会い!!の巻(1981年10月) /【雑誌】『週刊少年ジャンプ』1981年10月19日号(集英社)</p>
<p>R016</p> <p>ひばりくんのリアル 政二さんと梶センパイ</p> <p>『週刊少年ジャンプ』1982年3月8日号(集英社) / 梶みつをフィギュア(ハピネット・ロビン, 2002年12月) / パネル15枚</p>	<p>R015</p> <p>ひばりくんのリアル 奥行と透明感</p> <p>『週刊少年ジャンプ』1982年3月1日号(集英社) / 『週刊少年ジャンプ』1983年10月24日号(集英社) / パネル6枚</p>	<p>R014</p> <p>ひばりくんのリアル ひばりくんの下まつげ</p> <p>『週刊少年ジャンプ』1981年11月30日号(集英社) / 【シングルレコード】「ミステリーボーイ」(カルチャークラブ, ビクター, 1982年, VIPX-1667) / パネル8枚</p>	<p>R013</p> <p>ひばりくんのリアル つばめちゃんは mc sister を読んでいる</p> <p>『週刊少年ジャンプ』1982年8月16日号(集英社) / 『mc sister』1982年5月号(婦人画報社, 1982年5月) / 【シングルレコード】「裸足の季節」(松田聖子, CBS ソニー, 1979年, 06SH746) / 【LPレコード】「ストップひばりくん音楽編」(キャニオンレコード, 1983年, C25G0178) / パネル8枚</p>	<p>R012</p> <p>ひばりくんのリアル ラブコメするほどギャグになる</p> <p>『週刊少年ジャンプ』1982年11月15日号(集英社) / パネル8枚</p>	<p>R011</p> <p>「ひばりくん」の舞台裏 ②</p> <p>ネームノート4冊 パネル2枚 原画1枚(らくがきその10) / 大空ひばりフィギュア(ハピネット・ロビン, 2002年12月)</p>	<p>R010</p> <p>「ひばりくん」の舞台裏 ①</p> <p>初期のラフスケッチブック5冊</p>	<p>R009</p> <p>「ひばりくん」への道</p> <p>『週刊少年ジャンプ』1981年10月26日号(集英社) / パネル9枚</p>
<p>R024</p> <p>『フレッシュジャンプ』フィーチャリング江口寿史</p> <p>『フレッシュジャンプ』1984年5月号(集英社) / パネル4枚</p>	<p>R023</p> <p>短編によるギャグの進化 「江口寿史の日の丸劇場」</p> <p>『フレッシュジャンプ』1983年8月号(集英社) / パネル8枚</p>	<p>R022</p> <p>襲いくる白いワニ 「ひばりくん」連載終了</p> <p>『週刊少年ジャンプ』1983年11月21日号(集英社) / 『週刊少年ジャンプ』1983年11月28日号(集英社) / ノート1冊 / パネル7枚</p>	<p>R021</p> <p>襲いくる白いワニ 愛読者賞の苦闘</p> <p>『週刊少年ジャンプ』1982年4月12日号(集英社) / 『週刊少年ジャンプ』1983年4月4日号(集英社) / パネル5枚</p>	<p>R020</p> <p>圧倒的人気とアニメ化</p> <p>『週刊少年ジャンプ』1982年4月5日号 / 『週刊少年ジャンプ』1982年9月6日号(集英社) / 『週刊少年ジャンプ』1982年11月1日号(集英社) / 『週刊少年ジャンプ』1983年5月30日号(集英社) / 『週刊少年ジャンプ』1983年9月5日号(集英社) / 『アニメージュ』1983年6月10日号(徳間書店)</p>	<p>R019</p> <p>襲いくる白いワニ 白いワニが現れる</p> <p>『週刊少年ジャンプ』1982年1月1.4日号(集英社) / パネル7枚 / ノート1冊</p>	<p>R018</p> <p>ギャグ、パロディも快調</p> <p>パネル12枚</p>	<p>R017</p> <p>ひばりくんのリアル 一つ屋根の下で</p> <p>『週刊少年ジャンプ』1982年3月2日号 / パネル8枚</p>
<p>R032</p> <p>可能性としての 「パパリンコ物語」 ちりばめられた可能性</p> <p>『ビッグコミックスピリッツ』1985年10月30日号(小学館) / パパリンコグラス2個(ミスタードーナツ, 1986年) / パネル6枚</p>	<p>R031</p> <p>襲いくる白いワニ 落とすことをイジられる</p> <p>『ビッグコミックスピリッツ』1986年2月15日号(小学館) / 『宝島』(宝島社, 1984年9月) 『ぱふ』(雑草社, 1983年6月) / パネル6枚</p>	<p>R030</p> <p>可能性としての 「パパリンコ物語」 ギャグとリアリティの バランス</p> <p>『ビッグコミックスピリッツ』1985年8月30日号(小学館) / ノート1冊 / パパリンコグラス2個(ミスタードーナツ, 1986年) / パネル7枚</p>	<p>R029</p> <p>襲いくる白いワニ 「Love & Peace」 「エリカの星」</p> <p>『月刊フレッシュジャンプ』1984年5月23日号(集英社) / 『月刊フレッシュジャンプ』1985年5月23日号(集英社) / パネル8枚</p>	<p>R028</p> <p>「エイジ」の挑戦 ポクシングへのこだわり</p> <p>『フレッシュジャンプ』1984年10月号(集英社) / パネル8枚 / 『ポクシングマガジン』1984年11月号(ベースボールマガジン社, 1984年)</p>	<p>R027</p> <p>「エイジ」の挑戦 青春を描く</p> <p>『フレッシュジャンプ』1984年9月号(集英社) / パネル9枚 / ノート1冊</p>	<p>R026</p> <p>イラストの仕事始める</p> <p>『月刊フレッシュジャンプ』1984年4月号(集英社) / 『リュウ』Vol. 25, Vol. 27(徳間書店, 1983年9月 / 1984年1月) / 『東京大人クラブ』5(東京おとなクラブ, 1985年6月) / 『さまよう薔薇のように』(矢作俊彦, 光文社, 1984年6月) / 『高2コース』1984年7月号, 1984年8月号(学研, 1984年) / テレホンカード2枚(大学受験Vコース)</p>	<p>R025</p> <p>短編によるギャグの進化 「江口寿史の日の丸劇場」 「寿五郎ショー」</p> <p>『ヤングジャンプ』1985年1月10日号(集英社) / パネル9枚</p>

壁展示

【原画】「キャラ者」新装版第1巻表紙(2007年8月)／【原画】「エイジ85」扉絵(『ベアーズクラブ』1990年10月号)【原画】「エリカの星」第5話 仇討ちNo.1(単行本未収録)扉絵(『Weekly漫画アクション』1991年12月24日号)／【原画】「うなじ」その3扉絵(『週刊ヤングジャンプ』1999年1月14日号)／【原画】「キャラ者」新装版第3巻表紙(2007年8月)／【原画】「なんとかなるでショ! トーマス兄弟にザンゲの値打ちはあるか」より2ページ(『ASUKA』1986年5月号)／【原画】「なんとかなるでショ! 地獄少年うしみつくん怪・呪いのラッコ」より2ページ(『ASUKA』1987年2月号)／【原画】「爆発ディナーショー 青春爆発!!」より2ページ(『Weekly漫画アクション』1988年8月30日号)／【原画】「ゼロの笑点 ドギワ荘の青春」より2ページ(『アクションゼロ』2009年1月号)／【原画】「岡本綾」より2ページ(『COMIC CUE』5号, 1998年)／パネル14枚／年表パネル6枚

テーブル型ケース展示

原画4枚／パネル4枚／『キャラ者』1～3巻(双葉社)

台付ケース

パネル12枚／缶コーヒー「POKKA COFFEE ORIGINAL」7缶／ファミコンカセット「おたくの星座」(M&M, 1991年7月)／「おたくの星座」取扱説明書／プクンフィギュア((株)セキグチ, 2003年)／変態性性格露出ゲーム(セントラルホビー(株), 発売日不明)／【テレフォンカード】BIG COMIC SPIRITS ADDS EXCLTEMENT TO YOUR LIFE-STYLE(1999年)／【図書カード】漫画アクション創刊40周年 アクションコミックスフェア「キャラ者」(双葉社)／【動画】「キャラ者」パラパラマンガ(iPad)／【原画】キャラ者イラスト／【原画】山上たつひこ『枕の千両』表紙絵(2015年12月)／山上たつひこ『枕の千両』(2015年12月)

映像展示

列島縦断!5分間スケッチ Vol.1 北九州編(09月19日(土)、20日(日)開催、北九州漫画ミュージアム)

展示期間

期間:2015年10月09日(金)～2016年02月07日(日)

第1期:10月09日(金)～11月03日(火・祝) / 第2期:11月06日(金)～11月30日(月)

第3期:12月04日(金)～12月23日(水・祝) / 第4期:01月08日(金)～02月07日(月)

休館日:毎週火・水・木曜(ただし祝日は開館)

年末年始(12月24日～01月07日)、1月17日(創立記念日)

※特別整理などで休館する場合があります。当館HP、もしくは開館日に電話にてご確認ください。

関連イベント**■江口寿史5分スケッチ**

場 所: 明治大学 米沢嘉博記念図書館 2階閲覧室

日 時: 2015年12月23日(水) ①13:00 ②14:00

料 金: 2000円

抽選券配布期間: 2015年12月18日(金)～2015年12月21日(月)

抽選結果発表日: 2015年12月21日(月)

■河崎実監督が語る、江口寿史のすべて

出 演: 河崎実(映画監督)

場 所: 明治大学 米沢嘉博記念図書館 2階閲覧室

日 時: 2016年01月23日(土) 16:00～17:30

料 金: 無料 ※会員登録料金(1日会員300円～)が別途必要です。

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

米沢嘉博記念図書館

2015年度 第2回 企画コーナー展示品リスト

江口寿史展

KING OF POP side B

展示期間

2015年10月9日(金)～2016年2月7日(日)

第1期:10月09日(金)～11月03日(火・祝)

第2期:11月06日(金)～11月30日(日)

第3期:12月04日(金)～12月23日(水・祝)

第4期:01月08日(金)～02月07日(日)

主催

明治大学 米沢嘉博記念図書館

特別協力

玄光社

フリースタイル

江口寿史は、1977年のデビュー以来、30年以上にわたって、いつもその時代ごとの〈ポップ〉を形にし続けてきました。幅広く愛されるポピュラリティを持ち、それでいて、時代の先端ではじける軽さを兼ね備えること。『少年ジャンプ』の人気作家であることと、サブカルチャーの最先端に位置することを両立させられる稀有な資質を持つ作家だといえるでしょう。米沢嘉博記念図書館では、川崎市市民ミュージアムなどを巡回する「江口寿史展 KING OF POP」のSide Bとして、マンガやイラストの原画に加え、初出誌や関連資料を多く用いて、それぞれの仕事が置かれた時代の文脈を見ていきます。江口寿史の〈ポップ〉はどのような時代の気分の中で形作られ、またどのような時代の気分を形作ってきたのか。会期を4期に分けて探っていきましょう。

<p style="text-align: center;">R008</p> <p style="text-align: center;">扉絵セレクション</p> <p>【原画】／『週刊漫画アクション』(2002年10月29日号(双葉社))</p>	<p style="text-align: center;">R007</p> <p style="text-align: center;">扉絵セレクション</p> <p>【原画】／『ヤングジャンプ』1998年8月27日号(集英社)</p>	<p style="text-align: center;">R006</p> <p style="text-align: center;">扉絵セレクション</p> <p>【原画】／『コミックピー!』1998年5月15日号(マガジンハウス)</p>	<p style="text-align: center;">R005</p> <p style="text-align: center;">扉絵セレクション</p> <p>【原画】／『ヤングジャンプ』1996年11月14日号(集英社)</p>	<p style="text-align: center;">R004</p> <p style="text-align: center;">扉絵セレクション</p> <p>【原画】／『週刊ビッグコミックスピリッツ』1992年9月28日号(小学館)</p>	<p style="text-align: center;">R003</p> <p style="text-align: center;">扉絵セレクション</p> <p>【原画】／『月刊オーブスーパージャンプ』2004年3-25日号(集英社)</p>	<p style="text-align: center;">R002</p> <p style="text-align: center;">扉絵セレクション</p> <p>【原画】／『月刊あすか』1986年2月号(角川書店)</p>	<p style="text-align: center;">R001</p> <p style="text-align: center;">扉絵セレクション</p> <p>【原画】／『アクション』1985年5月22日号(双葉社)</p>
<p style="text-align: center;">R016</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『ヤングジャンプ』1996年10月24日号(集英社)／パネル14枚</p>	<p style="text-align: center;">R015</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『週刊ビッグコミックスピリッツ』1992年8月24-31日号(小学館)／『週刊ビッグコミックスピリッツ増刊』1992年12月10日号(小学館)／パネル14枚</p>	<p style="text-align: center;">R014</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『ベアーズクラブ』1990年10月号(集英社)／パネル11枚</p>	<p style="text-align: center;">R013</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『週刊漫画アクション』1988年9月13日号(双葉社)／『週刊漫画アクション』1989年7月4日号(双葉社)／パネル11枚</p>	<p style="text-align: center;">R012</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『週刊漫画アクション』1988年9月27日号(双葉社)／『週刊漫画アクション』1979年10月3日号(双葉社)／トーマス兄弟フィギュア(ハピネット・ロビン, 2002年12月)／パネル11枚</p>	<p style="text-align: center;">R011</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『漫画アクション増刊』1987年5月7日号(双葉社)／「エリカの星」フィギュア(ハピネット・ロビン, 2002年12月)／パネル15枚</p>	<p style="text-align: center;">R010</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『月刊あすか』1986年12月号(角川書店)／パネル10枚</p>	<p style="text-align: center;">R009</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『月刊あすか』1986年6月号(角川書店)／パネル15枚</p>
<p style="text-align: center;">R024</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『ラーメン道場破り』(江口寿史, 徳丸真人/著, 集英社インターナショナル, 2008年11月)／『HanakoのMANGA』1990年11月10日号(マガジンハウス)／『Hanako』1992年1月23日号, 1992年4月16日号(マガジンハウス)／パネル7枚</p>	<p style="text-align: center;">R023</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『コミックCUE』1995年1月1日号(イースト・プレス)／『コミックCUE』1996年1月1日号(イースト・プレス)／『コミックCUE』1997年1月1日号(イースト・プレス)／しおり2枚(COMIC Cue vol. 2)／パネル9枚</p>	<p style="text-align: center;">R022</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『A-ZERO』2008年11月7日号(双葉社)／パネル8枚</p>	<p style="text-align: center;">R021</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『A-ZERO』2009年3月7日号(双葉社)／『A-ZERO』2009年4月8日号(双葉社)／パネル3枚</p>	<p style="text-align: center;">R020</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『ぴあ』2004年1月26日号(ぴあ)／『ぴあ』2004年12月2日号(ぴあ)／パネル16枚</p>	<p style="text-align: center;">R019</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『週刊漫画アクション』1998年5月5日号(双葉社)／『週刊漫画アクション』1999年3月30日号(双葉社)／『週刊漫画アクション』2000年8月8日号(双葉社)／パネル5枚</p>	<p style="text-align: center;">R018</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『週刊漫画アクション』2002年9月24日号(双葉社)／『週刊漫画アクション』2002年12月24日号(双葉社)／『週刊漫画アクション』2002年12月31日号(双葉社)／パネル14枚</p>	<p style="text-align: center;">R017</p> <p style="text-align: center;">それでもマンガを描き続ける</p> <p>『ヤングジャンプ』1998年10月1日号(集英社)／『ヤングジャンプ』1999年01月14日号(集英社)／パネル13枚</p>
<p style="text-align: center;">R032</p> <p style="text-align: center;">多面化する仕事</p> <p>『Real wine Guide』2006年vol. 14, 2007年vol. 19, 2008年vol. 20-23, 2009年vol. 24, 26, 2010年vol. 29-31, 2011年vol. 32(有限会社寿スタジオ)</p>	<p style="text-align: center;">R031</p> <p style="text-align: center;">多面化する仕事</p> <p>『週刊漫画アクション』1999年11月30日号, 12月28日号, 2000年, 1月25日号, 2月8日号, 3月7日号, 3月14日号, 3月28日号, 4月18日号, 7月18日号, 8月1日号(双葉社)</p>	<p style="text-align: center;">R030</p> <p style="text-align: center;">多面化する仕事</p> <p>『週刊漫画アクション』2000年5月2日号(双葉社)／『素顔』2冊組(双葉社, 2004年)</p>	<p style="text-align: center;">R029</p> <p style="text-align: center;">多面化する仕事</p> <p>『日常のポーズ』(美術出版社, 1995年3月)／『動きのポーズ』(美術出版社, 1995年1月)／『基本のポーズ』(美術出版社, 1994年8月)／『2人のポーズ』(美術出版社, 1996年8月)／『ストリップショウ』(美術出版社, 1999年9月)／『江口寿史スクラップブック for LADYs E』(美術出版社, 1999年10月)／【レコード】『スティル・ライブ 江口寿史の世界』(バップ, 1992年)</p>	<p style="text-align: center;">R028</p> <p style="text-align: center;">多面化する仕事</p> <p>『COMICアレ!』1994年5月号(マガジンハウス)／『COMICアレ!』1994年11月号(マガジンハウス)／『COMICアレ!』1995年3月号(マガジンハウス)／『A-ZERO』2009年6月7日号(双葉社)／『A-ZERO』2009年1月7日号(双葉社)／『週刊漫画アクション』2002年12月10日(双葉社)／『週刊漫画アクション』1988年7月5日号(双葉社)</p>	<p style="text-align: center;">R027</p> <p style="text-align: center;">多面化する仕事</p> <p>『江口寿史の世界』2(美術出版社, 1995年)／【テラシ】デニーズ流山店／『ミニ・デニ』4冊／【テラシ】アトレ／パネル3枚／【クリアファイル】MATCH／『テレフォンカード』DENON</p>	<p style="text-align: center;">R026</p> <p style="text-align: center;">多面化する仕事</p> <p>『江口寿史の世界』1(美術出版社, 1995年)／『レクサイド・ストーリー』(サラ・バレンキー/著, 早川書房, 1986年3月)／『トニング・シズル』(サラ・バレンキー/著, 早川書房, 1991年4月)／『フェル・ストーリーズ』(サラ・バレンキー/著, 早川書房, 1994年9月)／『露城魂こぼれ』(バネール/著, 早川書房, 1992年11月)／『論道なんて怖くない』(バネール/著, 早川書房, 1997年11月)／『脱獄人が狂った』(バネール/著, 早川書房, 1993年12月)／『脱獄場で逢おう』(寺山修司/著, JICC出版局, 1988年12月)／『顔の次くま』(寺山修司/著, JICC出版局, 1989年6月)／イラスト2枚</p>	<p style="text-align: center;">R025</p> <p style="text-align: center;">多面化する仕事</p> <p>『アニメディア』1991年1月1日号(学習研究社)／『月刊ニュータイプ』1991年1月号(角川書店)／『月刊ニュータイプ』1991年9月号(角川書店)／『月刊ニュータイプ』1991年10月号(角川書店)／東京テアトル45周年記念制作作品「老人」ちらし1枚(1991年9月14日公開)</p>

壁展示

【デジタル出力】パンフレット表紙(「大人計画」公演 2015 年 10 月-2 月) / 【原画】「ストップ!! ひばりくん!!」続・リングにかけ恋!! の巻(『週刊少年ジャンプ』1982 年 1 月 11 日号) / 【原画】「すすめ!! パイレーツ」集中カの特訓の巻(『週刊少年ジャンプ』1979 年 10 月 1 日号) / 【原画】「ストップ!! ひばりくん!!」ラブボンバー!! の巻(『週刊少年ジャンプ』1983 年 9 月 12 日号) / 【原画】「The 10th Music Revolution」ポスター(2015 年) / 【原画】「The 10th Music Revolution」ポスター下書き(2015 年) / 【デジタル出力】「The 10th Music Revolution」ポスター(2015 年) / 【原画】「GO AHEAD!!」(『週刊少年ジャンプ』1980 年 4 月 28 日号)2 枚 / 【原画】「LIVE '83」(『フレッシュジャンプ』1983 年 10 月号)2 枚 / 【原画】「意味なし芳一」(『フレッシュジャンプ』1983 年 9 月号)2 枚 / 【原画】「マークⅡ」(『ヤングマガジン』1985 年 1 月 7 日号)2 枚 / 【原画】「寿五郎の This is Rock!!」VOL.1 SANO MOTOHARU CONCERT(『ロッキング・オン・ジャパン』1986 年)2 枚 / 【パネル】「列島縦断! 5 分スケッチ LIVE 明治大学編(2015 年 12 月 23 日) 10 枚 / 【ポスター】嘘をつく唇 (東京スカパラダイスオーケストラ feat. 片平里奈, 2015 年 11 月)

テーブル型ケース展示

【原画】しりとり家族 ふたたび(『Weekly 漫画アクション』1989 年 9 月 12 日号)4 枚 / 【フィギュア】「エリカの星」(ハピネット・ロビン, 2002 年 12 月) / 【フィギュア】トーマス兄弟(ハピネット・ロビン, 2002 年 12 月) / 【フィギュア】大空すすめ&大空つばめ (ハピネット・ロビン, 2002 年 12 月) / パネル 4 枚

台つきケース上

【原画】「嘘をつく唇」ジャケット(2015 年) / 【CD】「嘘をつく唇」(東京スカパラダイスオーケストラ, 2015 年) / 【CD】「Listen To The Music」(シギージュニア) / 【動画】「キャラ者」パラパラマンガ (iPad)

台付ケース

【CD】「BAHO HAPPENINGS」(1992 年) / 【CD】「Black&Gold」(DJ KAWASAKI, 2012 年) / 【CD】「Sunny side hill Round Table」(featuring nio, ビクターエンタテインメント, 2003 年) / 【CD】「一瞬の夏」(吉田拓郎,)「リリカルスクール デートコース」(Tprc-0054) / 【CD】「MOD CITY」volume. 1 / 【CD】「どんなものでも君にかないやしない」(岡村やすゆきトリビュート) / 【CD】「Last Pajama Party」(新チロリン, 2015 年) / 【CD】「君と僕の第三次世界大戦的恋愛革命」(銀杏 BOYZ, 2005 年) / 【書籍】『ひみつのジャニヲタ』(みき一る/著, 青春出版社) / 【書籍】『ハロー! プロジェクト公式ムック ハロー! チャンネル』8(角川ムック, 2012 年 4 月) / 【書籍】『週刊少年ジャンプ』(集英社, 1982 年) / 【書籍】『FM レコパル 関東版』11 号(小学館, 1984 年 5 月) / 【書籍】『ロックの美術館』(楠見清/著, shinka music)

映像展示

列島縦断! 5 分間スケッチ Vol.1 北九州編(09 月 19 日(土)、20 日(日)開催、北九州漫画ミュージアム)

展示期間

期間: 2015 年 10 月 09 日(金)~2016 年 02 月 07 日(日)

第 1 期: 10 月 09 日(金) - 11 月 03 日(火・祝) / 第 2 期: 11 月 06 日(金) - 11 月 30 日(月)

第 3 期: 12 月 04 日(金) - 12 月 23 日(水・祝) / 第 4 期: 01 月 08 日(金) - 02 月 07 日(月)

休館日: 毎週火・水・木曜(ただし祝日は開館)

年末年始(12 月 24 日-01 月 07 日)、1 月 17 日(創立記念日)

※特別整理などで休館する場合があります。当館 HP、もしくは開館日に電話にてご確認ください。

関連トークイベント

■河崎実監督が語る、江口寿史のすべて

出演: 河崎実(映画監督)

場所: 明治大学 米沢嘉博記念図書館 2 階閲覧室

日時: 2016 年 01 月 23 日(土) 16:00-17:30

料金: 無料 ※会員登録料金(1 日会員 300 円〜)が別途必要です。

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

米沢嘉博記念図書館

2015 年度 第 2 回 企画コーナー展示品リスト

江口寿史展

KING OF POP side B

展示期間

2015 年 10 月 9 日(金) - 2016 年 2 月 7 日(日)

第 1 期: 10 月 09 日(金) - 11 月 03 日(火・祝)

第 2 期: 11 月 06 日(金) - 11 月 30 日(日)

第 3 期: 12 月 04 日(金) - 12 月 23 日(水・祝)

第 4 期: 01 月 08 日(金) - 02 月 07 日(日)

主催

明治大学 米沢嘉博記念図書館

特別協力

玄光社

フリースタイル

江口寿史は、1977 年のデビュー以来、30 年以上にわたって、いつもその時代ごとの〈ポップ〉を形にし続けてきました。幅広く愛されるポピュラリティを持ち、それでいて、時代の先端ではじける軽さを兼ね備えること。『少年ジャンプ』の人気作家であることと、サブカルチャーの最先端に位置することを両立させられる稀有な資質を持つ作家だといえるでしょう。米沢嘉博記念図書館では、川崎市市民ミュージアムなどを巡回する「江口寿史展 KING OF POP」の Side B として、マンガやイラストの原画に加え、初出誌や関連資料を多く用いて、それぞれの仕事が置かれた時代の文脈を見ていきます。江口寿史の〈ポップ〉はどのような時代の気分の中で形作られ、またどのような時代の気分を形作ってきたのか。会期を 4 期に分けて探っていきましょう。

R008 扉絵セレクション 原画1枚/『週刊少年ジャンプ』1981年3月9日号(集英社)	R007 扉絵セレクション 原画1枚/『週刊少年ジャンプ』1980年1月21,28日合併号(集英社)	R006 扉絵セレクション 原画1枚/『週刊少年ジャンプ』1980年7月14日号(集英社)/【LP】「Boz Scaggs」Middle man (CBS・SONY, 1980年)	R005 扉絵セレクション 原画1枚/『週刊少年ジャンプ』1980年6月23日号(集英社)/【LP】Yellow Magic Orchestra (A&M レコード, 1979)	R004 扉絵セレクション 原画1枚/『週刊少年ジャンプ』1980年3月24日号(集英社)/【LP】Yellow Magic Orchestra (1979年A&Mレコード)	R003 扉絵セレクション 原画1枚/『週刊少年ジャンプ』1980年3月10日号(集英社)/【LP】「DUTY NOW FOR THE FUTURE」(DEVO, warner bros レコード, 1979年)	R002 扉絵セレクション 原画1枚/『週刊少年ジャンプ』1979年11月26日号(集英社)/【LP】「solid state survivor」(イエロー・マジック・オーケストラ)	R001 扉絵セレクション 原画1枚/『週刊少年ジャンプ』1979年5月21日号(集英社)/【LP】「The man machine」(クラフトワーク)
R016 扉絵セレクション ストップ!! ひばりくん! 原画1枚/『週刊少年ジャンプ』(集英社, 1983年5月30日)	R015 歌のマンガ、歌うマンガ 原画1枚/【LP】「SYSTEMS OF ROMANCE」(ULTRAVOX) 【LP】「Remain in Kight」(トーキング・ヘッズ)	R014 歌のマンガ、歌うマンガ 原画1枚/【LP】「B-2 UNIT」(坂本龍一, Sony Music Direct, 2005年3月)/【LP】「Hottere than July」(ステイービー・ワンダー, Motown, 2000年5月)	R013 歌のマンガ、歌うマンガ 原画1枚/【LP】「VIENNA」(ウルトラボックス, End Int'l, 2000年5月)/【LP】「ごはなができたよ」(やのあきこ, ミディ, 1993年9月)	R012 歌のマンガ、歌うマンガ ひのまる劇場 第1話 原画1枚/【LP】「Looking For Clues」(ロバート・パーマー, Polygram Records, 1990年6月)/【LP】「ON THE STREET CORNER」(山下達郎)	R011 扉絵セレクション ひのまる劇場 原画1枚 『週刊少年ジャンプ』(集英社, 1980年1月26日)	R010 歌のマンガ、歌うマンガ GO AHEAD!! パネル8枚 『週刊少年ジャンプ』(集英社, 1980年4月28日)	R009 歌のマンガ、歌うマンガ 【LP】「unbe hagen」(NINA HAGEN BANP, Columbia Europe, 2004年12月)/パネル10枚/『すすめ!!パイレーツ』8巻(集英社, 1980年10月)/文庫版『すすめ!!パイレーツ』4,6,8巻(集英社, 1979年12月, 1980年5月, 1980年10月)/パネル10枚
R024 歌のマンガ、歌うマンガ マークII 原画1枚	R023 歌のマンガ、歌うマンガ マークII 原画1枚	R022 歌のマンガ、歌うマンガ マークII 原画1枚/【LP】「元気です。」(吉田拓郎, CBS ソニー)	R021 歌のマンガ、歌うマンガ マークII 原画1枚/【シングルレコード】「マークII」(吉田拓郎, エレックレコード)	R020 歌のマンガ、歌うマンガ マークII 原画1枚	R019 歌のマンガ、歌うマンガ マークII 原画1枚	R018 歌のマンガ、歌うマンガ マークII 原画1枚/パネル1枚	R017 歌のマンガ、歌うマンガ マークII 原画1枚/『ヤングマガジン』(講談社, 1985年1月7日)
R032 歌のマンガ、歌うマンガ 【CD】「DATE」(岡村靖幸, 2012年2月)/【CD】「靖幸」(岡村靖幸, 2012年2月)/【CD】「どんなことをして欲しいの僕に」(岡村靖幸)/『ユリイカ』2013年7月臨時増刊号(青土社)/パネル7枚	R031 歌のマンガ、歌うマンガ 【CD】「お願い天国」(大江千里) パネル15枚	R030 歌のマンガ、歌うマンガ 『ROCKIM' ON JAPAN』10月増刊号(ロッキング・オン社, 1986年10月)/『ROCKIM' ON JAPAN』1月増刊号(ロッキング・オン社, 1987年1月)/パネル9枚	R029 歌のマンガ、歌うマンガ 【LP】「火の玉ボーイ」/『ひのまる劇場』2巻(集英社, 1984年11月)/『ジャム』10月号(シンコーミュージック, 1980年10月)/『ジャム』1月号(シンコーミュージック, 1981年1月)/パネル6枚	R028 歌のマンガ、歌うマンガ 『ビッグコミックスピリッツ』NO.20(小学館, 1993年5月3日)/パネル13枚	R027 歌のマンガ、歌うマンガ 『weekly まんがアクション』(双葉社, 1989年9月26日)/パネル11枚	R026 歌のマンガ、歌うマンガ 『フレッシュジャンプ』(集英社, 1983年10月23日)/パネル15枚	R025 歌のマンガ、歌うマンガ 【LP】「PEARL PIERCE」(松任谷由実)/『週刊少年ジャンプ』(集英社, 1982年8月16日)/パネル7枚/梶みつをフェイギュア(ハビネット・ロビン, 2002年12月)